

# 社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会の概要

(令和7年3月31日現在)

- 1 設置年月日 平成13年12月27日(認可年月日 平成13年12月20日)
- 2 事務所所在地 藤沢市藤沢933番地の2 神奈川県聴覚障害者福祉センター内
- 3 理事長 渡邊 千城  
〔役員数11名：理事9名(理事長・常務理事を含む。)、監事2名〕
- 4 目的及び業務 この社会福祉法人は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

## 第二種社会福祉事業

ア 手話通訳事業(手話通訳者・要約筆記者派遣事業)

イ 聴覚障害者情報提供施設の受託経営

(ア) 神奈川県聴覚障害者福祉センター

(イ) 川崎市聴覚障害者情報文化センター

上記のほか、手話通訳事業の一環として、次の事業を行う。

ウ 盲ろう者支援センター等事業の受託

エ 高等学校、大学、企業等への手話指導講師等を派遣する事業

オ 社会福祉事業従事者等に対し、手話等に関する研修等を行う事業

カ 遠隔手話通訳サービス事業の受託

キ 聴覚障がい児支援中核機能設置・運営事業の受託

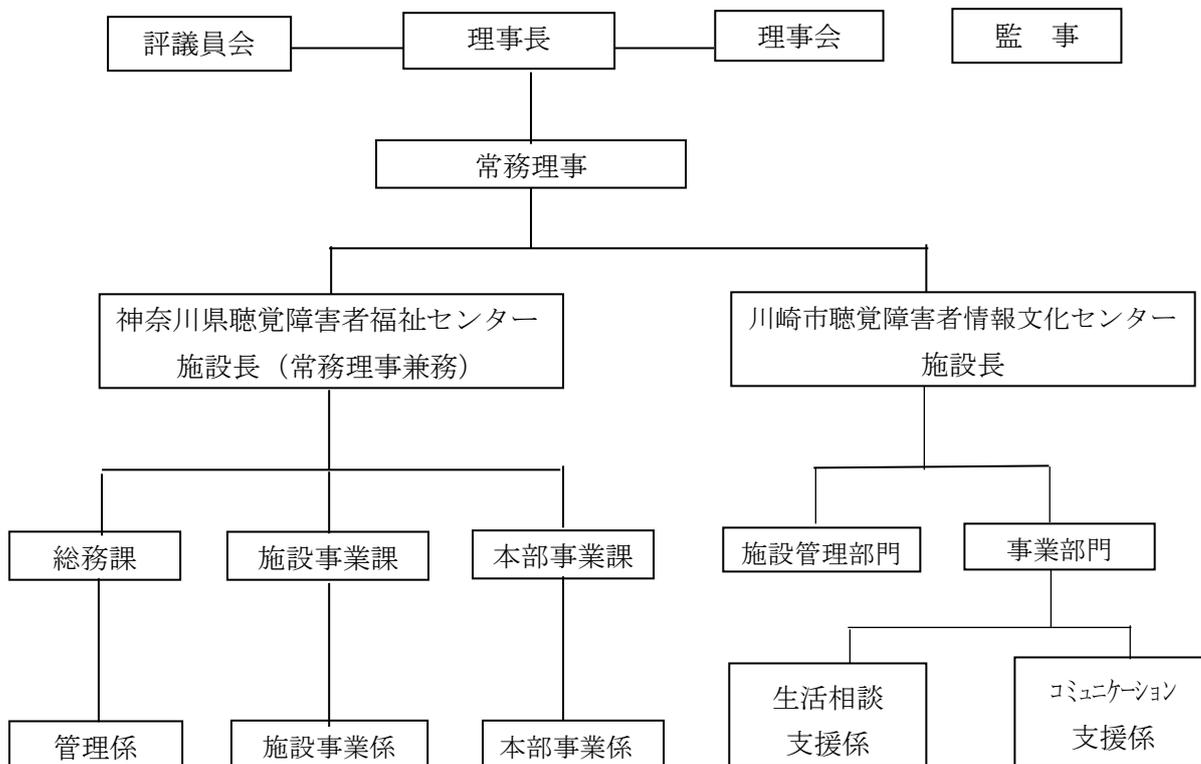
ク 国際手話講座実施業務の受託

- 5 資産の総額 金 122,404,125円(令和6年3月31日現在)  
内 基本財産 10,100,000円

- 6 法人設立の  
主な関係団体  
(5団体)
  - ・ 公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会
  - ・ 特定非営利活動法人神奈川県中途失聴・難聴者協会
  - ・ 神奈川県手話通訳者協会
  - ・ 神奈川県要約筆記協会
  - ・ 神奈川手話通訳問題研究会

組織図

(令和7年3月31日現在)



役員・評議員名簿

(令和7年3月31日現在・50音順・敬称略)

役職名	氏名	職業等
理事長	渡邊 千城	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会理事長
常務理事	熊谷 徹	神奈川県聴覚障害者福祉センター施設長
理事	尾上 秀夫	川崎市聴覚障害者情報文化センター施設長
	河原 雅浩	一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟理事長
	齊藤 祐二	特定非営利活動法人藤沢相談支援ネットワーク理事長
	櫻井 いづみ	神奈川県手話通訳者協会会長
	竹内 恵子	横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設前施設長
	行谷 敦子	神奈川県聴覚障害者福祉センター施設事業課長
	本多 綾乃	神奈川県聴覚障害者福祉センター前施設長
監事	遠藤 良明	税理士
	本多 洋実	公益財団法人全国里親会副会長
評議員	伊藤 實	特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会会長
	大辻 壮	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会理事長
	小川 喜道	神奈川工科大学名誉教授
	川島 朋亮	神奈川盲ろう者ゆりの会会長
	関根 陽子	神奈川県要約筆記協会前会長
	滝澤 幸子	神奈川県手話サークル連絡協議会元会長
	田門 浩	弁護士
	早瀬 久美	東京2025デフリンピック運営委員
	宮澤 利夫	川崎市登録手話通訳者団会員
	村石 里美	社会福祉法人川崎市社会福祉協議会前事務局次長
	森 友彦	特定非営利活動法人神奈川県中途失聴・難聴者協会理事長
	守橋 幸男	神奈川手話通訳問題研究会幹事

**苦情解決委員名簿**

(令和7年3月31日現在・50音順・敬称略)

役職名	氏名	職業等
苦情解決委員	小原 勉	神奈川県中央児童相談所元所長
	杉本 泰平	社会福祉法人友愛十字会東京聴覚障害者支援センター生活指導員
	勝谷 紀子	東京大学先端科学技術研究センター当事者研究分野特任助教

**評議員選任・解任委員名簿**

(令和7年3月31日現在・50音順・敬称略)

役職名	氏名	職業等
評議員選任・ 解任委員	遠藤 良明	社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会監事
	中川 辰雄	国立大学法人横浜国立大学名誉教授
	福満 計之	神奈川県聴覚障害者福祉センター総務課管理係長

# 令和6年度事業報告

社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会は、指定管理者として神奈川県聴覚障害者福祉センター、川崎市聴覚障害者情報文化センターの管理・運営を行った。

また、神奈川県の盲ろう者支援センター運営事業、遠隔手話通訳サービス事業、聴覚障がい児支援中核機能設置・運営事業、国際手話講座事業業務を受託した。聴覚障がい児者のニーズに応じた事業や聴覚障がい等についての理解を深めるための事業等も行った。

また、基本的な感染予防対策（適切なマスク着用、三密の回避、手洗い等の手指衛生、効果的な換気等）を行い、事業を実施した。

## 1 理事会等の開催状況

理事会、評議員会、監査、苦情解決委員会等を実施した。

### (1) 理事会（理事総数 9人）

回	開催日等	議 題 等
第91回	令和6年 5月10日（金） 出席者 9人	第1号議案 令和5年度事業報告及び決算 第2号議案 令和6年度補正予算 報告事項 監事監査報告 令和5年度利用者アンケート調査結果報告 令和5年度苦情解決委員会報告 理事長職務執行状況報告 指定管理事業年度協定締結報告 今後の日程
第92回	令和6年 12月14日（土） 出席者 8人	第1号議案 神奈川県聴覚障害者福祉センター次期指定管理者応募 第2号議案 川崎市聴覚障害者情報文化センター次期指定管理者応募 第3号議案 派遣システムの更新 第4号議案 常勤職員（再雇用職員も含む）臨時昇給 第5号議案 非常勤職員等賃金等支給要綱改正 第6号議案 令和6年度第2次補正予算 報告事項 令和6年度上半期事業報告 令和6年度上半期中間決算報告 理事長職務執行状況報告 今後の日程

第93回	令和7年 3月15日(土) 出席者 9人	第1号議案 令和6年度第3次補正予算 第2号議案 令和7年度事業計画 第3号議案 令和7年度予算 第4号議案 非常勤職員等賃金等支給要綱の改正 第5号議案 第58回定時評議員会開催及び議題 第6号議案 双方代理契約 第7号議案 次期評議員候補者の選定 第8号議案 評議員選任委員会の招集 第9号議案 次期監事候補者の選任 第10号議案 次期理事候補者の選任 報告事項 今後の開催予定
------	----------------------------	---

(2) 評議員会 (評議員総数 12人)

回	開催日等	議 題 等
第57回	令和6年 5月25日(土) 出席者 7人	第1号議案 令和5年度決算(事業報告を含む) 報告事項 監事監査報告 令和5年度利用者アンケート調査結果報告 令和5年度苦情解決委員会報告 指定管理事業年度協定締結報告

(3) 監 査

区 分	実施日等	内 容
監事による監査 (監事 2人)	令和6年4月24日(水) 理事2人、他3人	令和5年度事業報告及び決算等

(4) 苦情解決の取り組み

ア 苦情解決委員会 (委員総数 3人)

開催日等	議 題 等
令和6年4月27日(土) 出席者 委員3人、 常務理事、他3人	令和5年度の苦情処理状況及び利用者満足度調査結果について

## 2 会議等

### (1) 内部会議

会議名	回数	主な協議内容
理事長会議	11回	課題検討、事業運営及び方向性など法人全体の運営等
管理職会議	12回	法人全体の方向性、指定管理関連、課題の整理・対応検討
不祥事防止委員会	1回	不祥事防止対策及び推進についての検討、職場環境の把握等

### (2) 代表派遣

会議名	回数	主な協議内容
神奈川県手話言語条例普及推進協議会	2回	神奈川県手話推進計画についての協議
神奈川県手話言語等普及推進検討委員会	1回	神奈川県手話推進計画に関する事業及び予算説明
神奈川県手話普及推進イベント実行委員会 (手話普及推進イベント参加を含む)	5回	神奈川県手話普及推進イベント開催についての協議等
神奈川県聴覚障がい児早期支援体制整備推進協議会	2回	聴覚障がい乳幼児支援に関する課題、聴覚障がい児支援中核機能等についての協議等

### (3) 神奈川県聴覚障害者福祉センター指定管理事業に係るモニタリング

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課と神奈川県聴覚障害者福祉センター指定管理事業についての協議を行った。

期日	主な協議内容
令和6年6月11日(水)	令和7年度事業計画案等
令和6年12月19日(木)	令和6年度上半期事業報告等

## 3 盲ろう者支援センター運営事業の受託

視覚と聴覚の両方に障がいのある盲ろう者の自立と社会参加を推進するため、盲ろう者を対象とする相談及び盲ろう者通訳介助員の養成、派遣、研修等を行う、盲ろう者支援センター運営事業を受託した。

実施日程	内容
令和6年3月22日(金)	盲ろう者支援センター運営事業見積書提出
令和6年4月12日(金)	盲ろう者支援センター運営事業受託

## 4 遠隔手話通訳サービス事業の受託

聴覚障がい者が自らのタブレット型端末等で二次元バーコードを活用して、県庁の出入機関、警察署及び感染症の疑い等で受診する医療機関等で、遠隔手話通訳を利用できる

ための、遠隔手話通訳サービス事業を受託した。

実施日程	内 容
令和6年3月19日（火）	遠隔手話通訳サービス事業見積書提出
令和6年4月23日（火）	遠隔手話通訳サービス事業受託

## 5 聴覚障がい児支援中核機能設置・運営事業の受託

保健・医療・福祉・教育の各関係機関と連携して聴覚障がい児に対する切れ目ない支援を実施するための中核機能を設置し、聴覚障がいの早期発見・早期支援体制を整備し支援を実施することで、聴覚障がい児の言語・コミュニケーション手段の発達・獲得を円滑にし、今後の社会生活をより豊かにすることを目的とする事業を受託した。

実施日程	内 容
令和6年3月22日（金）	聴覚障がい児支援中核機能設置・運営事業見積書提出
令和6年4月16日（火）	聴覚障がい児支援中核機能設置・運営事業受託

## 6 国際手話講座事業業務の委託

東京2025デフリンピックを通じた国際手話の理解促進を図るとともに、海外から来日するろう者との基本的なコミュニケーションを図り、大会を支援するボランティアとして活動できる程度の国際手話に対応できる人材を育成することを目的とする、国際手話講座事業を受託した。

実施日程	内 容
令和6年6月20日（木）	国際手話講座事業見積書提出
令和6年6月26日（水）	国際手話講座事業受託

## 7 事業計画説明会

令和7年度事業計画、予算について、評議員及び関係団体役員に説明を行った。

- (1) 日 時 令和7年3月28日（金） 18:30～20:30
- (2) 場 所 神奈川県聴覚障害者福祉センター
- (3) 内 容 令和7年度事業計画、予算説明及び質疑応答
- (4) 参加者 16人

## 8 地域における公益的な取り組み

- (1) 事業名 聴障センターまつり
- (2) 目 的 神奈川県全域を対象に、聴覚障がい、聴覚障がい者等の情報提供、体験及び、聴覚障がい者と県民の交流等を通して、聴覚障がい、聴覚障がい者の理解を促進する。
- (3) 日 時 令和6年10月27日（日） 10:00～15:00

(4) 場 所 神奈川県聴覚障害者福祉センター (参集方式)

(5) 参加者 376人 (プログラム配布数による)

(6) 内 容

ア 大・小講習室会場

(ア) 手をつなごう！こころと笑顔で手話ダンス

・出演者：要約筆記と手話 ひまわり会 (座間市)

(イ) 特別講演 「映画『ヒゲの校長』を演じて」

・講 師 尾中 友哉 氏 (Silent Voice 代表)

イ 1階会場

(ア) オンライン服薬指導 デモ

(イ) 電話リレーサービスの体験・登録等

(ウ) 手話認識アプリ「SureTalk」 デモ

(エ) 透明インターフェイス「レルクリア」の音声認識 デモ

(オ) 手芸販売・バザー・書籍販売

ウ 2階会場

(ア) 要約筆記体験・字幕上映

(イ) 情報保障機器展示・音声認識ソフト等紹介 (YY プローブ、振動アラーム時計、ミルオト、ヒアリンググループ等)

(ウ) グッズ販売

エ 地下会場

(ア) 鉄道模型走行、車掌アナウンス実演等 (レルクリア)

(イ) ミニ手話教室

(ウ) 盲ろう者とのふれあい広場

オ 駐車場・ピロティアー

(ア) 模擬店等

(イ) 総合事業紹介

(7) 協 力

ア 団 体

(ア) 公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会

(イ) 一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟

(ウ) 特定非営利活動法人神奈川県中途失聴・難聴者協会

(エ) 神奈川県盲ろう者ゆりの会

(オ) 神奈川県手話通訳者協会

(カ) 神奈川県要約筆記協会

(キ) 神奈川県手話サークル連絡協議会

(ク) 神奈川県要約筆記サークル連絡会

(ケ) 藤沢市入町町内会

イ 企業等

(ア) アデッソ株式会社

(イ) 一般財団法人日本財団電話リレーサービス

(ウ) イワタニ首都圏株式会社

(エ) 株式会社アイシン

(オ) 株式会社ジャパンディスプレイ

(カ) 株式会社セイゴウウェルビーイング

(キ) 株式会社方角

(ク) ソフトバンク株式会社

(ケ) 日本調剤株式会社

(コ) 東日本旅客鉄道株式会社横浜支社

(サ) ピクシーダストテクノロジーズ株式会社

(シ) Biz パートナー藤沢

(8) 備考

ア 「目で聴くテレビ」の取材があり、聴障センターまつりの様子が「目で聴くテレビ」で放映された。また、放送後、番組放送映像を当センターホームページからも視聴を可能とした。

イ 終了後、ロビーで、当日撮影した写真の展示を行った。

## 9 神奈川県災害派遣福祉チーム（神奈川 DWAT）への登録

大規模災害時に、一般避難所等における災害時要配慮者の福祉ニーズに的確に対応し、その避難生活中における生活機能の低下等の防止を図りつつ、一日でも早く安定的な日常生活へと移行できるよう、必要な支援を行う福祉専門職等で構成する、神奈川県が設置した神奈川県災害福祉チーム（神奈川 DWAT）に、職員の登録を行った。

実施日程	内 容
令和6年6月26日（水）	神奈川県災害派遣福祉チーム協力施設等届出書提出
令和6年7月9日（火）	神奈川県災害派遣福祉チームの派遣に関する協定書締結
令和6年7月22日（月）	神奈川 DWAT 登録研修受講
令和6年8月30日（金）	神奈川 DWAT 登録完了





# 令和6年度本部事業報告

法人本部では、民間企業や教育機関、県行政及び市町村等に対し、有料での手話通訳者等派遣事業、講師等派遣事業を行った。

神奈川県委託事業として、神奈川県盲ろう者支援センター運営事業、遠隔手話通訳サービス事業、聴覚障がい児支援中核機能設置・運営事業、国際手話講座実施業務を行った。

神奈川県盲ろう者支援センター運営事業は、盲ろう者通訳・介助員派遣、盲ろう者通訳・介助員養成講習会、現任研修会、相談事業を行った。

遠隔手話通訳サービス事業は、県機関、県内 65 の警察署、保健所や医療機関等に二次元バーコードを配置して通訳を行った。

聴覚障がい児支援中核機能設置・運営事業では、関係機関とのネットワーク、家族支援、巡回支援、聴覚障がい児の支援方法に係る研修を行った。

国際手話講座実施業務では、初級編、中級編を実施した。

その他、相模原市及び横須賀市からの委託事業として手話通訳者養成事業等を行った。

## 1 令和6年度の特徴と課題

### (1) 意思疎通支援者の派遣等の事業

令和6年度から民間事業所等に対し合理的配慮が法的に義務化されたことにより、関係機関や聴覚障がい者自らが民間事業所等に情報保障等の配慮を求める機会が増えたことから「手話通訳・要約筆記の派遣利用のご案内」のリーフレットを作成し、県域内の市町村障がい福祉課、当事者団体等の関係機関に配付した。

### (2) 神奈川県盲ろう者支援センター運営事業について

神奈川県より委託を受け、盲ろう者通訳・介助員派遣事業、盲ろう者通訳・介助員養成研修事業、盲ろう者通訳・介助員現任研修事業、相談事業を実施している。

盲ろう者通訳・介助員（以下「通訳・介助員」という。）の派遣は、通訳・介助員のコミュニケーションスキルにより基本的に派遣担当職員による人選にて実施している。本来会議等に触手話で通訳を行う場合は、必要に応じて派遣人数を3人にしたいところではあるが、会議等に触手話で対応可能な通訳・介助員が不足する中、複数の盲ろう者が参加する会議の場面に3人ずつ通訳・介助員を派遣する人材的な余裕がないことからほとんど実施できていない。また手書き筆記をコミュニケーション方法とする盲ろう者の派遣利用が令和6年より増加したことにより、現状の手書き筆記の資格を有する登録通訳・介助員での派遣対応が厳しい状況となっている。

通訳・介助員養成研修事業は、県民を対象として30人の定員で募集し実施しているが、通訳スキルが多岐に亘ること、また養成時間が十分でないことから修了後に登録するも

派遣に繋がらない場合がある。

通訳・介助員現任研修事業は、オンデマンドによる研修と会場参集型により、課題の改善やスキルアップを目的とした講義や実技研修を開催した。

相談事業は、相談室を神奈川県聴覚障害者福祉センター内（藤沢市）と、神奈川県横浜西合同庁舎内（横浜市西区）の2箇所置き、盲ろう当事者や家族、支援者などを対象に予約制による対面での相談や電話・メール・ファックス等での相談を実施した。

### （3）聴覚障がい児支援中核機能設置・運営事業について

神奈川県より委託を受け、「切れ目のない」聴覚障がい乳幼児支援のための、保健・医療・福祉・教育の各分野の関係機関との連携を実施している。

令和6年度は、医療機関との連携を深めるために、産科を訪問してのチラシ、ポスター配布を含めた事業周知を行った。

家族支援では、家族教室の実施回数を年12回から31回に拡大した。また新たな取り組みとして、自由な時間に参加できる「おしゃべり広場」、手話を含めて子どもとのコミュニケーションを円滑にするための「つたえるつたわる楽しいやりとり」も実施した。開催地は、県西地域での実施を拡大するとともに、県央地域、三浦地域でも実施した。

巡回支援は、聴覚障がい児の通う保育所を中心に実施した。また、支援者への研修会では、聴覚障がい児の通う保育所等の職員に限定して、具体的な支援方法を学ぶ参集での研修も実施した。

### （4）国際手話講座実施業務について

神奈川県より東京2025デフリンピックを通じた国際手話の理解促進を図るとともに、海外から来日するろう者との基本的なコミュニケーションを図り、大会を支援するボランティアとして活動できる程度の国際手話に対応できる人材を育成することを目的として実施した。

国際手話に関心のある方が多く、応募者は、定員の6倍となった。国際手話は、手話を知らない一般の方々と聴覚障がい者、手話通訳者が同時に外国の言語を学べる利点があり、魅力的な講座となった。年間24回だけの受講では日常会話が流ちょうになるまでには、回数が足りず、自主的サークルの立ち上げにもつながった。今後の日本の社会情勢も考えると、日本人の高齢化や人口減少により外国人の増加も考えられる。やさしい日本語の広がりと同時に、法人事業として、国際手話普及の継続も検討の1つである。

## 2 意思疎通支援者の派遣等の事業

### (1) 市町村意思疎通支援事業への対応

聴覚障がい者個人への手話通訳者派遣は市町村の必須事業であるが、登録者が少ないことなどの理由により、16市町村から手話通訳者派遣申請があり対応した。派遣件数は昨年度対比で81.6%、派遣人数は昨年度対比で87.4%と減少した。

要約筆記者については、14市町村から要約筆記者派遣申請があり対応した。派遣件数は昨年度対比で175.0%、派遣人数は昨年度対比で178.9%と増加した。

#### ア 手話通訳者派遣

##### (ア) 件数・派遣人数実績

区 分	派遣件数	派遣人数
相模原市	12件	13人
平塚市	43件	49人
鎌倉市	20件	35人
藤沢市	4件	5人
小田原市	7件	7人
茅ヶ崎市	1件	2人
海老名市	1件	1人
伊勢原市	55件	75人
秦野市	1件	2人
座間市	10件	14人
綾瀬市	5件	6人
大磯町	13件	20人
二宮町	3件	3人
山北町	1件	2人
愛川町	32件	34人
葉山町	1件	2人
合 計	209件	270人

##### (イ) キャンセル数

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	0件	0人
手配済み	7件	9人
派遣者不足	0件	0人
計	7件	9人

イ 要約筆記者派遣

(ア) 件数・派遣人数実績

区 分	派遣件数			派遣人数		
	手書き	パソコン	計	手書き	パソコン	計
相模原市	0件	3件	3件	0人	12人	12人
平塚市	4件	5件	9件	8人	11人	19人
秦野市	4件	2件	6件	5人	4人	9人
厚木市	0件	7件	7件	0人	14人	14人
大和市	0件	4件	4件	0人	6人	6人
伊勢原市	6件	0件	6件	6人	0人	6人
海老名市	0件	1件	1件	0人	1人	1人
綾瀬市	0件	8件	8件	0人	14人	14人
小田原市	0件	3件	3件	0人	3人	3人
逗子市	0件	1件	1件	0人	4人	4人
茅ヶ崎市	0件	2件	2件	0人	2人	2人
二宮町	0件	1件	1件	0人	2人	2人
大井町	1件	0件	1件	1人	0人	1人
葉山町	0件	4件	4件	0人	9人	9人
合 計	15件	41件	56件	20人	82人	102人

(イ) キャンセル数

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	0件	0人
手配済み	2件	2人
派遣者不足	0件	0人
計	2件	2人

(2) 手話通訳者派遣

企業や公共団体等が実施する会議や行事等で、申請者が派遣費用を負担する場合に、手話通訳者を派遣した。

前年度対比では派遣件数は117.0%、派遣人数は110.3%と増加した。

会議等では参集とオンラインのハイブリット形式で行う現場も多く、オンラインでの派遣件数の増加につながっている。

また、状況により不織布マスク、透明マスク等の着用など感染予防の対策を実施した。

ア 派遣件数・派遣人数実績

区 分		派遣件数	合計	派遣人数	合計
企 業 等	県センター	218 件	325 件	429 人	620 人
	川崎情文	107 件		191 人	
県 機 関	県センター	117 件	119 件	185 人	188 人
	川崎情文	2 件		3 人	
教育機関	県センター	113 件	115 件	248 人	252 人
	川崎情文	2 件		4 人	
司法機関	県センター	80 件	105 件	88 人	114 人
	川崎情文	25 件		26 人	
政党関係	県センター	32 件	36 件	43 人	47 人
	川崎情文	4 件		4 人	
個 人	県センター	7 件	9 件	7 人	10 人
	川崎情文	2 件		3 人	
そ の 他	県センター	303 件	584 件	526 人	971 人
	川崎情文	281 件		445 人	
合 計	県センター	870 件	1,293 件	1,526 人	2,202 人
	川崎情文	423 件		676 人	

イ キャンセル数

区 分		件数	合計	人数	合計
未手配及び調整中	県センター	0 件	60 件	0 人	110 人
	川崎情文	60 件		110 人	
手配済み	県センター	51 件	76 件	71 人	107 人
	川崎情文	25 件		36 人	
派遣者不足	県センター	0 件	6 件	0 人	12 人
	川崎情文	6 件		12 人	
計	県センター	51 件	142 件	71 人	229 人
	川崎情文	91 件		158 人	

ウ オンラインでの手話通訳派遣件数・人数

区分	派遣件数	合計	派遣人数	合計
県センター	221 件	315 件	375 人	537 人
川崎情文	94 件		162 人	

(3) 要約筆記者派遣

企業、教育機関、当法人の事業や会議などに派遣を行った。

参集型の派遣形態の割合が増加した。オンライン派遣は、参集とオンラインのハイブリッド形式での研修などに派遣を行った。

令和6年度は、昨年度対比では、派遣件数88.7%、派遣人数87.1%だった。

ア 派遣件数・派遣人数 実績

区 分		派遣件数				派遣人数			
		手書き	パソコン	小計	合計	手書き	パソコン	小計	合計
企 業 等	県センター	3件	9件	12件	13件	8人	38人	46人	50人
	川崎情文	0件	1件	1件		0人	4人	4人	
県 機 関	県センター	4件	8件	12件	13件	8人	31人	39人	43人
	川崎情文	0件	1件	1件		0人	4人	4人	
教 育 機 関	県センター	0件	17件	17件	17件	0人	52人	52人	52人
	川崎情文	0件	0件	0件		0人	0人	0人	
司 法 機 関	県センター	4件	0件	4件	5件	4人	0人	4人	6人
	川崎情文	1件	0件	1件		2人	0人	2人	
政 党 関 係	県センター	0件	0件	0件	4件	0人	0人	0人	4人
	川崎情文	4件	0件	4件		4人	0人	4人	
個 人	県センター	0件	0件	0件	0件	0人	0人	0人	0人
	川崎情文	0件	0件	0件		0人	0人	0人	
そ の 他	県センター	6件	36件	42件	66件	14人	144人	158人	215人
	川崎情文	16件	8件	24件		27人	30人	57人	
合 計	県センター	17件	70件	87件	118件	34人	265人	299人	370人
	川崎情文	21件	10件	31件		33人	38人	71人	

イ キャンセル数

区 分		件数	合計	人数	合計
未手配及び調整中	県センター	4件	41件	7人	96人
	川崎情文	37件		89人	
手配済み	県センター	1件	2件	1人	3人
	川崎情文	1件		2人	

派遣者不足	県センター	0件	0件	0人	0人
	川崎情文	0件		0人	
計	県センター	5件	43件	8人	99人
	川崎情文	38件		91人	

ウ オンラインでの要約筆記者派遣件数・人数

区分	派遣件数				派遣人数			
	手書き	パソコン	小計	合計	手書き	パソコン	小計	合計
県センター	0件	11件	11件	13件	0人	44人	44人	52人
川崎情文	0件	2件	2件		0人	8人	8人	

(4) 講師等派遣

手話講習会や手話サークル、要約筆記サークルなど地域において聴覚障がいに関する理解を深める学習会などに講師等を派遣し、手話や要約筆記の普及、聴覚障がい者への理解の促進等により、聴覚障がい者が社会参加しやすい環境づくりを目指す事業である。

一部オンライン、参集とオンラインのハイブリッド形式による講習もある。

令和6年度は企業が12件、23人の増加となり、全体の前年度対比では、派遣件数は119.8%、派遣人数は116%と増加した。

また、状況により不織布マスク、透明マスク等の着用など感染予防の対策をした。

ア 派遣件数・派遣人数実績

区分	派遣件数	派遣人数
企業等	19件	37人
県機関	14件	36人
市町村機関	25件	44人
教育機関	39件	77人
サークル	10件	10人
その他	14件	21人
合計	121件	225人

イ キャンセル数

区分	件数	人数
未手配及び調整中	0件	0人
手配済み	2件	2人
派遣者不足	0件	0人
計	2件	2人

(5) 盲ろう者通訳・介助員派遣

主に行政機関等が主催する会議や講演会等への派遣において、主催者である行政機関等が申請者となり盲ろう者通訳・介助員の派遣費用を負担する派遣事業を実施した。

大学院からの派遣申請が多数あったため、派遣件数は昨年度対比で 116.2%、派遣人数は昨年度対比で 114.9%となった。

ア 派遣件数・派遣人数実績

区 分	派遣件数	派遣人数
企 業 等	1 件	2 人
県 機 関	21 件	40 人
市 町 村	1 件	1 人
教育機関	32 件	72 人
司法機関	0 件	0 人
個 人	0 件	0 人
そ の 他	31 件	31 人
合 計	86 件	146 人

イ キャンセル数

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	3 件	7 人
手配済み	4 件	8 人
派遣者不足	3 件	5 人
計	10 件	20 人

### 3 神奈川県からの委託事業

#### (1) 神奈川県盲ろう者支援センター運営事業

事業内容は、神奈川県盲ろう者通訳・介助員派遣事業、盲ろう者通訳・介助員養成研修事業、盲ろう者通訳・介助員現任研修事業並びに盲ろう者相談事業。

##### ア 盲ろう者通訳・介助員派遣

視覚と聴覚の両方に障がいのある方(盲ろう者)にコミュニケーションの支援や外出時等の移動介助等を行う盲ろう者通訳・介助員を派遣する事業を実施した。

派遣件数は、昨年度対比で105%、派遣人数は昨年度対比で105%となった。

##### (ア) 登録者数

- a 登録盲ろう者通訳・介助員数 292人
- b 登録盲ろう児者数 57人

##### (イ) 派遣件数・派遣人数実績

区 分	派遣件数	派遣人数
公 的 機 関	38 件	55 人
医 療 機 関	605 件	656 人
会 議 等	155 件	316 人
冠 婚 葬 祭	0 件	0 人
大会・行事等	46 件	87 人
ゆりの会行事等	72 件	142 人
学 校 関 係	1 件	2 人
就職・就学等	0 件	0 人
買 物	547 件	557 人
そ の 他	1,397 件	1,775 人
合 計	2,861 件	3,590 人

##### (ウ) キャンセル数

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	44 件	51 人
手配済み	52 件	72 人
派遣者不足	35 件	49 人
計	131 件	172 人

##### イ 盲ろう者通訳・介助員の養成

通訳・介助員を養成する事業を実施した。

(ア) 回 数 全15回(44時間45分)

(イ) 日 時 9月5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)

10月3日(木)、10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)

11月7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木)

12月5日(木)、12日(木)

(ウ) 会場 神奈川県聴覚障害者福祉センター、ダイエー藤沢店、  
小田急江ノ島線片瀬江ノ島駅等

(エ) 対象者 神奈川県内に在住・在勤・在学する、18歳以上(申込時)で、基本的に講習会全回の受講が可能な方。また、修了後は、通訳・介助員として登録し派遣を担える方。

(オ) 受講者数 23人

(カ) 修了者数 21人

ウ 盲ろう者通訳・介助員現任研修

通訳・介助員として必要な通訳技術、介助技術及び知識を習得することにより資質の向上を図る登録通訳・介助員の現任研修を実施した。

令和4年度より年1回の受講が義務付けられたことにより、各回多くの参加があった。

オンデマンド視聴による参加者人数は、レポートの提出を以って参加とみなした。

(ア) 第1回

a 配信期間 令和6年8月1日(木)～令和6年8月29日(木)

b 内容 「障害者差別解消法 障害者に対する合理的配慮とは」

c 講師 大胡田 誠 氏(大胡田法律事務所代表)

d 参加人数 71人(視聴回数272回)

(イ) 第2回

a 日時 令和6年8月15日(木) 10:00～14:00

b 内容 「実技研修① 音声・手書き筆記 ～盲ろう者との交流を通して学ぼう～」

c 協力者 堀江 昭一 氏 (神奈川県登録盲ろう者)

小松 陽介 氏 (神奈川県登録盲ろう者)

岡田 正弘 氏 (神奈川県登録盲ろう者)

d アシスタント 工藤 照美 氏 (神奈川県登録通訳・介助員)

小泉 春実 氏 (神奈川県登録通訳・介助員)

岡本 和美 氏 (神奈川県登録通訳・介助員)

e 参加人数 16人

(ウ) 第3回

a 日時 令和6年9月18日(水) 13:30～15:30

b 内容 「耳のしくみと難聴体験」

c 講師 大本 純子 (神奈川県聴覚障害者福祉センター主事)

d 参加人数 20人

(エ) 第4回

a 日時 令和6年10月20日(日) 10:00～15:00

- b 内 容 「実技研修② 指点字」
- c 講 師 矢部 健三 氏 (七沢自立支援ホーム)
- d 参加人数 19人

(オ) 第5回

- a 日 時 令和6年11月16日(土) 13:30~15:30
- b 内 容 「車いす操作について学ぶ」
- c 講 師 武市 典子 氏 (社会福祉法人藤沢市社会福祉協議会)
- d アシスタント 新川 あゆみ 氏 (社会福祉法人藤沢市社会福祉協議会)
- e 参加人数 15人

(カ) 第6回

- a 日 時 令和6年12月5日(木) 13:00~16:00
- b 内 容 「目のしくみと視覚障がい体験」
- c 講 師 椎野 めぐみ 氏 (八景駅前眼科院長)
- d 参加人数 16人

(キ) 第7回

- a 配信期間 令和7年1月25日(土)~令和7年2月22日(土)
- b 内 容 「先天性盲ろう児・者との関わり方 part4~個々に応じた関わりかた~」
- c 協 力 山本 大輔 氏 (神奈川県登録盲ろう者)  
山本 真理 氏 (保護者)
- d 参加人数 70人(視聴回数231回)

(ク) 第8回

- a 配信期間 令和7年1月31日(金)~令和7年2月28日(金)
- b 内 容 「通訳・介助員としての心構え」
- c 講 師 葛原 智子 (神奈川県盲ろう者支援センター職員)
- d 参加人数 64人(視聴回数277回)

(ケ) 第9回

- a 日 時 令和7年3月1日(土) 10:00~14:00
- b 内 容 「実技研修③ 触手話 ~盲ろう者との交流を通して学ぼう~」
- c 協 力 者 川島 朋亮 氏 (神奈川県登録盲ろう者)  
清水 実浩 氏 (神奈川県登録盲ろう者)  
中川 誠二 氏 (神奈川県登録盲ろう者)
- d アシスタント 小泉 春実 氏 (神奈川県登録通訳・介助員)  
鈴木 源美 氏 (神奈川県登録通訳・介助員)  
高柳 まり子 氏 (神奈川県登録通訳・介助員)
- e 参加人数 12人

エ 盲ろう者通訳・介助員頸肩腕障がい健診

健診は、手話通訳者および要約筆記者を対象として実施している健診に加わり、神

奈川県盲ろう者通訳・介助員の内、令和5年度中に60回以上の派遣業務を担っている者を対象に行った。

(ア) 対象者数 18人

(イ) 受診者数 15人

(ウ) 健診結果

区 分	人数
A 異常所見を認めません	14人
A2 有所見健康	1人
B1 要経過観察	0人
B2 経過観察中	0人
C1 要精密検査	0人
C2 治療中	0人

オ 相談事業

県内在住の盲ろう者本人とその家族や、盲ろう者とのコミュニケーションや支援などにお困りの方を対象として相談支援を行った。

区分	件数
職業関係	30件
コミュニケーション関係	30件
対人関係	27件
生活関係	81件
福祉関係	37件
医療関係	13件
法律関係	0件
機器	72件
聴覚関係	1件
視覚関係	18件
派遣関係	63件
その他	91件
合計	463件

(2) 遠隔手話通訳サービス事業

県機関におよそ400、医療関係機関におよそ1,500、県内の65の警察署に2次元バーコード(QRコード)を配布し、神奈川県聴覚障害者福祉センターと結んで、着信に応じて手話通訳サービスを提供する事業を行った。

医療機関等においては、新型コロナウイルスの検査及び診察に関する手話通訳を行った。

また、県民意見反映手続きにおいて手話対応に係る翻訳業務を行った。

ア 遠隔手話通訳の実績

所 属	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
県機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
警察署	1	1	1	2	1	1	1	0	1	0	0	0	9
感染症診察	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	0	6
合 計	1	1	1	3	2	2	2	0	2	1	0	0	15

イ 県民意見反映手続きにおける手話対応に係る翻訳業務

件数 1件

(3) 聴覚障がい児支援中核機能設置・運営事業の受託

保健・医療・福祉・教育の各関係機関と連携して聴覚障がい児に対する切れ目ない支援を実施するための中核機能を設置し、聴覚障がいの早期発見・早期支援体制を整備し支援を実施することで、聴覚障がい児の言語・コミュニケーション手段の発達・獲得を円滑にし、今後の社会生活をより豊かにすることを目的とする事業を行った。

ア 関係機関とのネットワーク

関係機関との実務者レベルのミーティングの実施等により、ネットワークの構築を進めた。

実施日	関係機関名
令 6.4.11	逗子市教育部子育て支援課 逗子市福祉部障がい福祉課
令 6.4.12	鎌倉市こどもみらい部発達支援室 鎌倉市こどもみらい部こども家庭相談課 鎌倉市健康福祉部障害福祉課 逗子市教育部こども発達支援センター
令 6.4.17	小田原市子ども若者部子ども若者支援課 小田原市福祉健康部障がい福祉課 小田原市立病院
令 6.5.9	横須賀市立ろう学校 (Zoom) 神奈川県立こども医療センター
令 6.5.14	横須賀市健康部地域健康課 横須賀市福祉こども部障害福祉課 横須賀市療育相談センター 三浦市保健福祉部子ども課 三浦市保健福祉部福祉課

令 6.5.22	山北町保険健康課 山北町福祉課 松田町子育て健康課 松田町福祉課 大井町子育て健康課 大井町福祉課
令 6.5.23	神奈川県立相模原中央支援学校 寒川町学び育成部子育て支援課 寒川町健康福祉部福祉課 茅ヶ崎市こども育成部こども育成相談課こどもセンター
令 6.5.28	厚木市健康こどもみらい部こども家庭センター 厚木市市民福祉部障がい福祉課 厚木市療育相談センターまめの木
令 6.5.29	綾瀬市健康こども部健康づくり推進課 綾瀬市福祉部障がい福祉課 綾瀬市健康こども部こども未来課 海老名市健康福祉部こども育成課 海老名市保健福祉部障がい福祉課
令 6.5.30	座間市こどもみらい部こども家庭課、健康部健康医療課 座間市福祉部障がい福祉課 伊勢原市こども部子育て支援課 伊勢原市保健福祉部障がい福祉課 伊勢原市健康部こども家庭相談課 東海大学医学部附属病院
令 6.5.31	大和市こども部すくすく子育て課（母子保健）（療育） 大和市健康福祉部障がい福祉課
令 6.6.6	茅ヶ崎市こども育成部こども育成相談課 茅ヶ崎市福祉部障がい福祉課
令 6.6.7	秦野市こども健康部こども家庭支援課 秦野市福祉部障害福祉課
令 6.6.11	愛川町民生部健康推進課 愛川町民生部福祉支援課 清川村子育て健康福祉課（母子保健）（障がい福祉）
令 6.6.14	藤沢市健康福祉部健康づくり課 藤沢市福祉部障がい者支援課 藤沢市子ども青少年部こども家庭課

令 6.6.19	二宮町健康福祉部子育て・健康課 二宮町健康福祉部福祉保険課 大磯町町民福祉部スポーツ健康課（母子保健） 大磯町町民福祉部福祉課
令 6.6.25	平塚市健康・こども部健康課 平塚市福祉部障がい福祉課 平塚市こども発達支援室くれよん
令 6.7.2	開成町こども課 開成町福祉介護課 中井町福祉課 中井町健康課 南足柄市福祉健康部福祉課 南足柄市こどもみらい部こども支援課
令 6.7.4	湯河原町保健センター 湯河原町社会福祉課
令 6.7.23	箱根町子育て支援課 箱根町福祉部福祉課 真鶴町健康長寿課 真鶴町福祉課
令 6.7.25	葉山町福祉部子ども育成課 葉山町福祉部福祉課
令 6.7.26	神奈川県立平塚ろう学校
令 6.8.2	逗子市教育部こども発達支援センター
令 6.9.3	横浜市立大学附属病院
令 6.9.10	神奈川県立総合療育相談センター
令 6.11.12	神奈川県立総合療育相談センター
令 7.1.17	藤沢市健康医療部健康づくり課 湘南鵜沼産婦人科
令 7.1.21	茅ヶ崎市こども育成部こども育成相談課 下田産婦人科医院
令 7.1.23	産婦人科吉田クリニック
令 7.1.24	逗子市教育部子育て支援課 丸山産婦人科
令 7.1.28	齋藤助産院
令 7.1.31	小田原マタニティクリニック

令 7.2.5	平塚市健康・こども部健康課 湘南藤沢徳洲会病院 小清水産婦人科クリニック
令 7.2.6	藤沢市民病院
令 7.2.7	みうらレディースクリニック 前田産婦人科
令 7.2.13	鎌倉市こどもみらい部こども家庭相談課 バースホーム湘南鎌倉 湘南鎌倉総合病院
令 7.2.14	平塚市民病院
令 7.2.21	メディカルパーク湘南
令 7.2.28	古橋産婦人科
令 7.3.5	伊勢原市健康部子ども家庭相談課 伊勢原市子ども部子育て支援課 伊勢原協同病院 やはたウィメンズクリニック
令 7.3.11	綾瀬市健康こども部健康づくり推進課 北里大学病院 綾瀬厚生病院
令 7.3.13	永井病院
令 7.3.14	代田産婦人科 並木産婦人科
令 7.3.25	愛育こどもクリニック
令 7.3.27	厚木産婦人科
令 7.3.28	逗子市健康部こども発達支援センター

## イ 家族支援

### (ア) 相談支援

聴覚障がい児の家族を対象とした療育や日常生活等の相談、補聴器や活用できる社会資源等の情報提供や他の支援機関への繋ぎ等の支援を行った。

a 相談件数 451 件

#### 【月別相談件数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	55件	34件	38件	30件	31件	39件	38件	39件	36件	36件	37件	38件	451件

b 相談利用実人数 167 人

【月別相談利用実人数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	15人	11人	15人	17人	10人	14人	17人	14人	16人	9人	17人	12人	167人

c 相談手段別件数

区分	来所	訪問	電話	ファックス	メール	手紙	オンライン	計
件数	385件	22件	26件	0件	1件	1件	16件	451件

d 相談者種類別・内容別件数

区分	聴力 検査	補聴器 関係	コミュニケーション 関係	指導機関 ・進路	医療 関係	福祉 関係	関係機関 連絡調整	その他	計
保護者	64件	61件	158件	52件	19件	22件	23件	10件	409件
機関・施設	1件	0件	39件	2件	0件	0件	0件	0件	42件
計	65件	61件	197件	54件	19件	22件	23件	10件	451件

e 相談対象乳幼児属性件数（市町村別・年齢別）

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	計
平塚市	0件	0件	0件	8件	0件	2件	0件	10件
鎌倉市	7件	7件	16件	13件	6件	13件	24件	86件
藤沢市	28件	43件	39件	29件	34件	59件	37件	269件
小田原市	0件	0件	3件	1件	0件	0件	0件	4件
茅ヶ崎市	10件	0件	0件	8件	6件	0件	0件	24件
秦野市	0件	0件	5件	0件	0件	0件	0件	5件
厚木市	0件	0件	0件	0件	0件	2件	0件	2件
大和市	0件	0件	0件	0件	0件	4件	2件	6件
伊勢原市	4件	0件	0件	0件	0件	3件	0件	7件
海老名市	0件	0件	0件	0件	3件	0件	0件	3件
座間市	0件	0件	0件	0件	4件	0件	0件	4件
南足柄市	0件	0件	0件	0件	0件	3件	0件	3件
大磯町	0件	0件	0件	0件	3件	0件	0件	3件
二宮町	0件	0件	0件	0件	0件	7件	0件	7件
横浜市	4件	0件	0件	0件	4件	0件	0件	8件
相模原市	4件	0件	0件	0件	0件	0件	6件	10件
計	57件	50件	63件	59件	60件	93件	69件	451件

f 新規相談者の相談経路パターン別件数 新規相談者 42人

紹介元	相談者	聴覚センター 支援	医療機関		市町村		児童発達支援 センター	児童発達支援 事業所	保育園	幼稚園	特別支援学校	中核事業(家 族教室参加)	その他	計
			耳鼻科	その他	療育	母子保健								
	保護者													0
	医療機関		耳鼻科											8
			その他											1
	市町村													17
			療育											7
			母子保健											7
	児童発達支援センター													1
	児童発達支援事業所													0
	保育園													3
	幼稚園													0
	特別支援学校													1
	中核事業(家族教室参加)													0
	その他													6
	計													42

医療機関の「その他」は、小児科、産科等。基礎データ上は、小児科、産科等の詳細を区分する。

※ 相談支援の件数等は、神奈川県聴覚障害者福祉センター来所等継続相談の乳幼児相談実績（令和6年4月～令和7年3月）と同じ。

(イ) 家族教室

聴覚障がい児や家族同士が交流する場として家族教室を開催した。

今年度は、参集で実施した。保護者の悩みや課題を交流するとともに、聴覚障がい児を育てた経験のある保護者からの体験談、聴覚障がい当事者からの話、親子ふれあい体験も行った。また、希望者へ個別相談を実施した。

今年度より参加者同士が自由におしゃべりを楽しむ「おしゃべり広場」、手話でのコミュニケーションを聴覚障がい講師から学ぶ「つたえる・つたわる楽しいやりとり」を実施した。

日時	テーマ	会場	定員	申込者数	参加者数
令 6.4.23 11:00～12:00	おしゃべり広場	おだわら市民交流 センター 「UMECO」	なし	5人	5人 (2家族)
令 6.4.23 13:00～14:30	新生活、みんなどうしてる？たくさんおしゃべりしよう	おだわら市民交流 センター 「UMECO」	20人	9人	11人 (5家族)
令 6.5.11 13:00～14:30	成人難聴者・ろう者に聞こう！こどもの頃の話・今の話	横須賀市立総合福祉会館	20人	5人	5人 (2家族)
令 6.5.18 10:00～15:00	おしゃべり広場	神奈川県聴覚障害者福祉センター	なし	19人	21人 (7家族)

令 6.6.5 13:00~14:30	成人ろう・難聴者 の話しを聞こう！	おだわら市民交流 センター 「UMECO」	20人	6人	7人 (3家族)
令 6.6.22 10:00~13:40	おしゃべり広場	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	なし	11人	9人 (3家族)
令 6.7.13 13:00~14:30	タイダイ染め体験 を楽しもう！	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	20人	17人	14人 (4家族)
令 6.7.24 13:00~14:30	ろう学校の先生に 話を聞こう	逗子文化プラザ市 民交流センター	20人	7人	7人 (2家族)
令 6.7.25 10:00~11:15	つたえるつたわる 楽しいやりとり	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	3家族	5人	5人 (2家族)
令 6.8.3 13:00~15:00	先輩保護者にきい ちゃおう！	神奈川県立相模原 中央支援学校	20人	13人	8人 (3家族)
令 6.8.21 10:00~14:00	おしゃべり広場	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	なし	5人	8人 (3家族)
令 6.8.27 10:00~11:40	つたえるつたわる 楽しいやりとり	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	3家族	3人	3人 (1家族)
令 6.9.4 13:00~14:30	きこえのはなし	おだわら市民交流 センター 「UMECO」	20人	11人	10人 (4家族)
令 6.9.13 11:00~12:10	つたえるつたわる 楽しいやりとり	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	3家族	3人	2人 (1家族)
令 6.9.18 11:00~15:00	おしゃべり広場	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	なし	4人	2人 (1家族)
令 6.10.1 14:30~16:05	つたえるつたわる 楽しいやりとり	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	3家族	5人	2人 (1家族)
令 6.10.9 13:00~14:30	先輩保護者の体験 談を聞こう！	あつぎ市民交流プ ラザ「アミューあ つぎ」	20人	6人	6人 (3家族)
令 6.10.23 11:00~15:10	おしゃべり広場	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	なし	10人	14人 (5家族)
令 6.11.9 10:30~12:50	おしゃべり広場	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	なし	16人	17人 (6家族)

令 6.11.19 15:30~16:40	つたえるつたわる 楽しいやりとり	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	3 家族	3 人	3 人 (1 家族)
令 6.11.30 13:00~14:30	親子で絵本を楽し もう！	南足柄市女性セン ター	20 人	18 人	16 人 (6 家族)
令 6.12.7 13:00~14:30	成人ろう・難聴者 に聞こう！	あつぎ市民交流プ ラザ「アミューあ つぎ」	20 人	14 人	16 人 (5 家族)
令 6.12.11 13:30~15:30	おしゃべり広場	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	なし	5 人	5 人 (2 家族)
令 7.1.11 13:00~14:40	きこえにくい子の きょうだいの気持 ち	逗子文化プラザ市 民交流センター	20 人	6 人	7 人 (2 家族)
令 7.1.29 13:00~14:30	先輩保護者の体験 談を聞こう	おだわら市民交流 センター 「UMECO」	20 人	7 人	4 人 (2 家族)
令 7.1.31 10:30~11:45	つたえるつたわる 楽しいやりとり	おだわら市民交流 センター 「UMECO」	3 家族	4 人	4 人 (2 家族)
令 7.2.15 11:00~12:00	おしゃべり広場	あつぎ市民交流プ ラザ「アミューあ つぎ」	なし	5 人	5 人 (2 家族)
令 7.2.15 13:00~14:30	先輩保護者の体験 談をきこう	あつぎ市民交流プ ラザ「アミューあ つぎ」	20 人	15 人	17 人 (7 家族)
令 7.2.28 10:30~11:45	つたえるつたわる 楽しいやりとり	おだわら市民交流 センター 「UMECO」	3 家族	2 人	2 人 (1 家族)
令 7.3.1 13:00~14:30	先輩ママの体験談 をきこう！	南足柄市女性セン ター	20 人	9 人	8 人 (3 家族)
令 7.3.8 13:30~15:30	おしゃべり広場	神奈川県聴覚障害 者福祉センター	なし	3 人	8 人 (3 家族)

令 7.3.18 10:30~11:50	つたえるつたわる 楽しいやりとり	おだわら市民交流 センター 「UMECO」	3 家族	2 人	2 人 (1 家族)
-------------------------	---------------------	-----------------------------	------	-----	---------------

#### ウ 巡回支援

聴覚障がい児の通う地域の児童発達支援センター、障害児通所支援事業所、保育所、幼稚園等の職員に対して巡回して支援を行った。

児童発達支援センターへは事業内容の説明及び情報交換も含めて実施した。

##### (ア) 児童発達支援センター等

実施日	関係機関名
令 6.5.23	児童発達支援センター うーたん (茅ヶ崎市)
令 6.5.28	児童発達支援センター ひよこ園 (厚木市)
令 6.5.29	児童発達支援センターもみの木園 (綾瀬市)
令 6.5.29	児童発達支援センターわかば学園 (海老名市)
令 6.5.31	児童発達支援センター第一松風園 (大和市)
令 6.5.31	児童発達支援センターサニーキッズ (座間市)
令 6.6.6	児童発達支援センターつつじ学園 (茅ヶ崎市)
令 6.6.6	相談支援センターつみき (茅ヶ崎市)
令 6.6.7	児童発達支援センターあけぼの園 (秦野市)
令 6.6.7	児童発達支援センター弘済学園児童発達支援センター「すきっぷ」(秦野市)
令 6.6.11	児童発達支援センターひまわりの家 (愛川町)
令 6.6.13	児童発達支援センター太陽の家 (藤沢市)
令 6.6.14	児童発達支援センターふれっじ (藤沢市)
令 6.6.25	児童発達支援センターアグネス園 (平塚市)
令 6.7.4	児童発達支援センターほうあんうみ (小田原市)
令 6.7.25	児童発達支援センターあおぞら園 (鎌倉市)
令 6.9.6	児童発達支援センターおおきな樹 (伊勢原)

##### (イ) 保育所等

実施日	関係機関名
令 6.5.17	湘南台南保育園 (藤沢市)
令 6.6.18	つきみの湘南保育園 (大和市)
令 6.6.20	寒川湘南保育園 (寒川町)
令 6.7.16	鎌倉みどりこども園 (鎌倉市)
令 6.7.18	栗原幼稚園 (座間市)
令 6.8.6	横山台こども園 (相模原市)

令 6.9.5	ぎんがむら保育園しろやま（小田原市）
令 6.9.13	つるま幼稚園（大和市）
令 6.9.19	湘南台南保育園（藤沢市）
令 6.9.26	神明保育園（藤沢市）
令 6.10.18	みらいのこども保育園（大和市）
令 6.10.25	藤沢保育園（藤沢市）
令 6.10.31	ふじ乳児保育園（相模原市）
令 6.11.8	ヴィラまなびの森保育園（藤沢市）
令 6.11.26	藤沢保育園（藤沢市）
令 6.11.26	グリーンキッズ湘南ライフタウン（藤沢市）
令 6.11.27	藤沢よつば保育園 plus（藤沢市）
令 7.1.22	松が丘保育園（藤沢市）
令 7.1.30	本厚木さくらんぼ保育園（厚木市）
令 7.3.6	栗原幼稚園（厚木市）
令 7.3.13	善隣園（横須賀市）
令 7.3.21	保育園まめわかば（大和市）

（ウ）児童発達支援事業所等

実施日	機関名
令 6.8.1	ぱれっとやまと（大和市）

エ 聴覚障がい児の支援方法に係る研修の実施

聴覚障がい児の早期発見の促進や療育支援等の充実を図ることを目的に、県内の保育所、幼稚園、児童発達支援センター、児童発達支援事業所などの乳幼児が通う施設等の職員を対象に、聴覚障がいの基礎的な知識や、聴覚障がい乳幼児の早期発見・療育、保護者支援の必要性、聴覚障がい児との接し方等に関する研修会を実施した。

全 5 回のうち、1 回は聴覚障がい児の在籍する施設の職員向けに難聴疑似体験など、より具体的な支援に結び付く体験型の研修を参集のみで実施した。

日 時	内 容	定 員	申込者数	参加者数
令 6.6.26 13:00～15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講 演 「聴覚障がいの基礎知識」 講 師：渡邊 恵 氏 (言語聴覚士、東京都立大塚ろう学校早期相談指導員、東京都立立川学園早期相談指導員)</li> <li>・ 情報交換</li> </ul>	参集 20人 OL なし	34人 参集 4人 OL 30人	37人 参集 4人 OL 33人

令 6.8.7 13:30～15:20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 演 「きこえない・きこえにくい子が安心して過ごせるように～難聴体験を通して考える～」 講 師：菅原 仙子 氏 (東京都難聴児相談支援センター相談員、都立ろう学校早期教育相談指導員、言語聴覚士)</li> <li>・情報交換</li> </ul>	参集 20 人	参集 14 人	参集 14 人
令 6.10.30 13:30～15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 演 「きこえにくい子を育てる保護者としての思い～より良い園生活のために～」 講 師：可児 翔子 氏 (聴覚障がい児の保護者)</li> <li>・情報交換</li> </ul>	参集 20 人 OL なし	12 人 参集 2 人 OL 10 人	13 人 参集 2 人 OL 11 人
令 6.12.18 13:30～15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演 「きこえない(ろう)当事者として伝えたいこと～乳幼児期に必要なコミュニケーション支援とは～」 講 師：山田 茉侑 氏 (テキサスろう学校 教諭)</li> </ul>	OL なし	OL 25 人	OL 18 人
令 7.2.26 13:30～15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演 「聴こえない・聴こえにくい子どもの育て方」 講 師：南村 洋子 氏 (全国早期支援研究協議会会長、元東京都立大塚ろう学校講師)</li> </ul>	参集 20 人 OL なし	19 人 参集 3 人 OL 16 人	17 人 参集 3 人 OL 14 人

※「OL」は、オンライン。参加者数の「参集」、「OL」は内数。

オ インスタグラムの開設、ホームページの更新

インスタグラムの開設、ホームページを更新し、事業の普及、啓発を図った。

・インスタグラム

令和 6 年 11 月 27 日開設 フォロワー数 61 人 (令和 7 年 3 月 31 日現在)



- ・ホームページ URL <https://www.kanagawa-chukaku.net>  
(公開日：令和5年12月28日)
- ・アクセス数 5,069件 (令和7年3月31日現在)



### カ リーフレット・ポスターの作成

リーフレット「きこえの検査でリファーといわれた ご家族へ」を作成し、新生児スクリーニングを実施している産院等へ事業の周知を図った。



#### (4) 国際手話講座実施業務

東京 2025 デフリンピックを通じて国際手話の理解促進を図るとともに、海外から来日するろう者との基本的なコミュニケーションを図り、大会を支援するボランティアとして活動できる程度の国際手話に対応できる人材を育成することを目的に事業を実施した。

##### ア 国際手話講座初級編

(ア) 期 間 令和 6 年 9 月 19 日 (木) ～令和 6 年 12 月 12 日 (木) 全 12 回

(イ) 時 間 14 : 00～16 : 00

[10 月 12 日 (日) は、10 : 00～12 : 00, 14 : 00～16 : 00]

(ウ) 会 場

a 神奈川県聴覚障害者福祉センター

b F プレイス

c 藤沢商工会議所

(エ) 方 法 参集型

(オ) 講 師

a 一般社団法人撫子寄合

(a) 廣瀬 芽里 氏

(b) 高桐 尊史 氏

(c) ペギー・プロザー 氏

(d) フアン・ミゲル・ティラド 氏

b 一般財団法人全日本ろうあ連盟

(a) 倉野 直紀 氏

(カ) 申込者 139 人

(キ) 受講者 20 人 (申込者多数のため、抽選)

(ク) 修 了 講座の 80%を受講した者を修了とし、修了証を交付した。

(ケ) 修了者 19 人

(コ) 備 考 修了者は、優先的に中級編の受講可能

回	日 程	内 容
1	令 6.9.19	オリエンテーション 講義：国際手話とは何ですか？
2	令 6.9.26	実技：聴覚障がいの種類及びコミュニケーション手段 目で見たことを話そう
3	令 6.10.3	実技：挨拶と名前
4	令 6.10.13	講義：デフリンピックについて、開催に向けたこれまでの思い や取り組み、ボランティア活動について

5	令 6.10.13	実技：指差しと表情でコミュニケーションを取りましょう
6	令 6.10.17	実技：質問 1 これは何ですか？－たくさんの物を紹介します－
7	令 6.10.24	実技：質問 2 彼女は誰ですか？－性別、体と顔の特徴、髪と服の色－
8	令 6.11.14	実技：質問 3 あなたの出身はどこですか？－観光の多い日本の県と人気のある国の名前－
9	令 6.11.21	実技：動詞の時制 －どんな季節が好きですか？私は〇〇が好きです－
10	令 6.11.28	実技：－過去、今日、未来等－
11	令 6.12.5	実技：物件や場所について説明しましょう －大小、新しい古い、明るい暗い・・・等－
12	令 6.12.12	実技：－会話をしましょう－ 修了式

#### イ 国際手話中級編レベルチェック

国際手話初級編にて修了証を受けられなかったものや、国際手話初級編修了者と同等のレベルを保持しているものを対象にレベルチェックを行った。

募集人数は、国際手話中級講座の定員 20 人に満たない場合に、その満たない人数のみの募集とした。

- (ア) 実施日 令和 6 年 12 月 19 日 (木)
- (イ) 会 場 神奈川県聴覚障害者福祉センター
- (ウ) 方 法 オンライン及び会場での技術試験
- (エ) 申込者 5 人
- (オ) 受験数 5 人
- (カ) 合格者 1 人

#### ウ 国際手話講座中級編

- (ア) 期 間 令和 6 年 12 月 26 日 (木) ～令和 7 年 3 月 27 日 (木) 全 12 回
- (イ) 時 間 14：00～16：00
- (ウ) 会 場 神奈川県聴覚障害者福祉センター
- (エ) 方 法 参集型
- (オ) 講 師 高桐 尊史 氏 (一般社団法人撫子寄合)
- (カ) 受講者 20 人
- (キ) 修 了 講座の 80%を受講した者を修了とし、修了証を交付した。

(ク) 修了者 20人

回	日 程	内 容
1	令 6.12.26	オリエンテーション 実技：聴覚障がい者の文化、話し方、マナーについて
2	令 7.1.9	実技：ホテルの周りに何があるか教えてください。
3	令 7.1.16	実技：会話 希望や必要性を表現したあと、質問をする。 ～お腹がすきました。近くにステーキ屋さんがありますか～
4	令 7.1.23	実技：会話 好みの飲み物とスナックの注文を取る。 ～飲み物は何になさいますか？～
5	令 7.1.30	実技：会話 ニーズ、要望を表現する。 ～〇〇が必要です。どこで買えますか？～
6	令 7.2.6	実技：東京での観光やアクティビティのおすすめを尋ねる。
7	令 7.2.13	実技：旅路を尋ねる。
8	令 7.2.20	実技：7日間の旅行日程とスケジュールについて話す。
9	令 7.2.27	実技：お土産を買うこと、お土産について説明する。 クラスディスカッション
10	令 7.3.6	実技：デフリンピックの種目について。 ～どの種目がみたいですか？～
11	令 7.3.13	実技：日本文化等を説明する。 クラスディスカッション
12	令 7.3.27	会話をしましょう 修了式

エ 東京 2025 デフリンピックボランティアの受講者登録状況

(ア) 申込者 17人

(イ) 登録者 6人 (応募者多数のため、抽選となった)

#### 4 相模原市・横須賀市からの委託事業

障害者総合福祉法の施行に伴い、意思疎通支援事業において、手話通訳者及び要約筆記者の養成は都道府県及び政令市・中核市の必須事業と定められ、それにともない、相模原市と横須賀市から手話通訳者、要約筆記者の養成において当法人に委託があった。

手話通訳者養成は、神奈川県聴覚障害者福祉センターの神奈川県手話通訳者養成講習会等に参加、受験する形で実施した。

要約筆記者養成には、相模原市は要約筆記者認定試験、横須賀市はパソコン要約筆記者養成（認定試験を含む）についての委託があり、神奈川県聴覚障害者福祉センターの神奈川県要約筆記者養成講習会受講及び認定試験を受験する形で実施した。

##### (1) 手話通訳者

###### ア 試験

試験項目	日程	相模原市			横須賀市		
		申込者	受験者	合格者	申込者	受験者	合格者
令和6年度開始養成コース【通訳Ⅰ】 選考試験「手話の読み取り試験」	令 6.12.21	6	5	2	8	8	3
令和6年度開始養成コース【通訳Ⅰ】 選考試験「面接試験」	令 7.1.18	2	2	1	3	3	1
令和6年度開始養成コース【通訳Ⅱ・Ⅲ】 選考試験「聞き取り通訳試験」	令 6.11.19	3	3	3	4	4	2
手話通訳者全国統一試験	令 6.12.7	3	3	1	6	6	1
令和6年度神奈川県手話通訳者認定試験 (小論文・面接)	令 7.3.22	2	1	1	1	1	0

###### イ 講習会

講習会項目	期間	相模原市		横須賀市	
		受講者	延人数	受講者	延人数
令和5年度開始【通訳Ⅰ】	令 6.4.9～令 6.11.12	3	81	3	82
令和6年度開始【通訳Ⅰ】	令 7.1.29～令 7.3.26	1	7	1	7
令和5年度開始【通訳Ⅱ・Ⅲ】	令 6.4.3～令 6.12.4	0	0	5	144
令和6年度開始【通訳Ⅱ・Ⅲ】	令 6.12.3～令 7.3.25	3	44	2	27

ウ 研 修

研修項目	日 程	相模原市	横須賀市
		延人数	延人数
令和 6 年度合格者研修	令 7.3.29	3	0

エ 認 定

認定項目	相模原市	横須賀市
	人数	人数
令和 6 年度神奈川県認定手話通訳者	1	0

(2) 要約筆記者

ア 試 験

項 目	期 日	相模原市			横須賀市		
		申込者数	受験者数	合格者数	申込者数	受験者数	合格者数
令和 6 年度神奈川県要約筆記者認定試験	令 7.2.7 令 7.2.14 令 7.2.21	9 人	8 人	4 人	2 人	2 人	1 人

イ 講 習 会

項 目	期 間	受講人数	延受講人数
令和 6 年度神奈川県要約筆記者養成講習会 パソコン要約筆記クラス	令 6.4.19～ 令 7.1.24	横須賀市 2 人	横須賀市 54 人

ウ 認 定

項 目	相模原市	横須賀市
令和 6 年度神奈川県認定手書き要約筆記者	1 人	
令和 6 年度神奈川県認定パソコン要約筆記者	3 人	1 人

## 5 その他の事業

### (1) 手話通訳者・要約筆記者研修

#### ア 手話通訳者研修会

手話の読み取りに苦手意識を持つ通訳者が多く、読み取り通訳研修の継続を求める声も多く、今年度も手話表出者を高齢者・若者と分けて2回行った。

また、近年司法現場への派遣が増化しており、司法場面を担うことができる通訳者の確保、そして司法場面で通訳する際の注意点（技術や考え方）等を改めて学ぶ場として昨年度行った研修（司法場面／講義）の継続研修として、昨年と同じ講師をお招きし、今年度は警察での取り調べにポイントを絞り、実技研修を行った。

また講義研修では「災害」をテーマとした。各地でおこる自然災害等をまえに、自分に何ができるのか、また災害支援がどのように行われているのか、現場で活動されている方の声を聴くことで多くを考えるきっかけとなった研修だった

オンデマンド型によるオンライン配信の研修は受講者の都合に合わせて受講が出来ることから多くの通訳者に参加していただけた。

#### (ア) 第1回（オンデマンド型）

- a 配信期間 令和6年8月7日（水）～令和6年9月5日（木）
- b 内 容 技術研修（読み取り）
- c 講 師 古川 愛莉 氏
- d 参加人数 121人

#### (イ) 第2回（参集型とオンデマンド型の併用）

- a 内 容 「災害時における聴覚障害者への支援について」
- b 講 師 舘脇 千春 氏  
(一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会会長)

#### c 参集型

- (a) 日 時 令和6年10月19日（土）13:30～15:30
- (b) 参加人数 28人

#### d オンデマンド型

- (a) 配信期間 令和6年10月26日（土）～令和6年11月22日（金）
- (b) 参加人数 56人

#### (ウ) 第3回（オンデマンド型）

- a 配信期間 令和6年12月6日（金）～令和7年1月7日（火）
- b 内 容 技術研修（読み取り）
- c 講 師 廣瀬 芽里 氏
- d 参加人数 86人

#### (エ) 第4回（参集型）

- a 内 容 「司法場面における手話通訳」

- b 講 師 高井 洋 氏（一般社団法人日本手話通訳士協会副会長）
- c 日 時 令和7年2月1日（土） 13：30～16：30
- d 参加人数 35人

#### イ 要約筆記者研修会

多様な表示方法に対応するため、派遣で使用する機材を使い、スムーズに接続できるよう、手順などの技術を習得するための研修を行った。

また、派遣機材についての取り扱い方を、周知する機会にもした。

##### (ア) 第1回（パソコン要約筆記者対象）「ハイブリッド型の情報保障について」

- a 日 時 令和6年8月31日（土） 13：00～16：00
- b 内 容
  - ・ハイブリッド型の情報保障として、会場参集型とオンライン（Zoom）上に文字情報を載せるための操作方法を学ぶ。
  - ・機材の取り扱い方（ケーブル等）について、正しく大事に使用することを学んだ。
- c 講 師 西村 智佐子 氏（神奈川県要約筆記協会会員）
- d アシスタント 広田 あや子 氏（神奈川県要約筆記協会会員）  
若林 梨恵 氏（神奈川県要約筆記協会会員）
- e 参加人数 29人

##### (イ) 第2回（手書き要約筆記者対象）「OHCの扱い方・いろいろ」

- a 日 時 令和6年11月24日（日） 13：00～16：00
- b 内 容
  - ・派遣で使用するOHC機材を使い、接続から調整までを一連の作業として再確認し、派遣現場でスムーズに接続できる技術を学んだ。
  - ・派遣用機材の取り扱い方（ケーブル等）について、正しく大事に使用することを学んだ。
- c 講 師 関根 陽子 氏（神奈川県要約筆記協会会員）
- d アシスタント 室川 和子 氏（神奈川県要約筆記協会会員）
- e 参加人数 17人

#### (2) 手話通訳者全国統一試験を知る会

本年度手話通訳者全国統一試験（以下「統一試験」）の受験者もしくは受験予定者および地域で統一試験対策講座を実施する指導者を対象に、本年度統一試験の説明および昨年度試験問題の解説を行った。

- ア 日 時 令和6年9月21日（土） 10：00～12：00
- イ 参加人数 49人（参集32人、オンライン17人）
- ウ 講 師 安澤 尚江（神奈川県聴覚障害者福祉センター主事）

(3) 館内無料電話リレーサービスの実施

電話リレーサービスの普及のために、神奈川県聴覚障害者福祉センター内で、無料で電話リレーサービスを活用、経験できる事業を行った。

ア 期間 令和6年5月1日(水)～令和7年3月31日(月)

イ 利用件数 16件

(4) コピー機、印刷機の貸し出し

利用者の利便を図るため、ロビーにコピー機(コイン式)、印刷機を設置した。

印刷機利用件数 37件

## 6 関係団体・機関との連絡調整、会議等

(1) 神奈川県盲ろう者支援センター事業連絡会

事業の充実化を図るため、当事者団体の神奈川県盲ろう者ゆりの会および神奈川通訳・介助員の会と派遣事業及び養成講習会、現任研修の意見交換、情報交換等を行なった。

回数 5回

構成団体 神奈川県盲ろう者ゆりの会

神奈川通訳・介助員の会

当協会

## 7 会議

(1) 職員会議

会議名	回数	主な協議内容
本部事業課会議	10回	本部事業の実施等に関する情報共有及び課題検討等

(2) 専門事業別会議

会議名	回数	主な協議内容
盲ろう者ケース会議	10回	相談、支援ケースの処遇、対応等についての協議検討、盲ろう者通訳・介助員に共通する課題の検討及び研修等の事業調整、情報共有、相互支援の調整等